

「こんぜっ子応援団」、着実に団員の方が増えてきています！関心を寄せてくださっていることに感謝します！

栗東市立金勝小学校 学校だより

No.4

令和8年7月1日

水 車



学校教育目標：「心豊かに人とつながり しなやかに未来を拓く子どもの育成」

めざす子ども像：違いを認め合い人も自分も大切にできる子 互いのよさを高め合える子 自ら問い学びぬく子 自分で考え動く子

楽しい学校生活を自分たちの手で！

校長 中川 章子

6月12日（金）には、「音楽会」を開催しましたところ、保護者の皆さま、地域の皆さまには多数ご参観くださいまして、本当にありがとうございました。音楽会では、4月からの音楽科の授業での学びを発表させていただきました。この間、ご家庭においても温かい励ましのお声かけとご支援をいただき、当日もたくさんの拍手をお送りくださいましたこと心より感謝申しあげます。



難しい楽曲に挑戦した5、6年生の発表の様子

今年度は6月の開催とあって、練習する期間が昨年度より少し短かったわけですが、初めてチャレンジする楽器や歌の練習にどの子どもも熱心に取り組むことができました。前日の「全校音楽会」では、高学年の実行委員が趣向を凝らした寸劇等を披露し、発表を盛り上げてくれました。この演出にみんな大喜びで、笑顔いっぱいの素晴らしい会となりました。こういった幕間の発表の内容については、ほとんど子どもたちが自分たちで考え、工夫をしてくれています。当日の運営も、教員の手を借りることなく、自らの役割を一人ひとりが考えて行動できました。今年度スタートしてたった2か月ではありますが、「どうしたら、みんなが楽しいと思える行事となるのか…」という問いに向かって、子どもたちが一生懸命に自ら考え、行動できていることを高く評価しているところです。

まさに「自治の力」！金勝っ子集会の一コマから

6月22日（月）の午後には、児童会の代表委員会が主催となり「金勝っ子集会」を開催しました。ここでは、『世界に一つだけの私の個性』というテーマで、得意なことや頑張っていること、披露したいことなどを全校のみんなに向けて発表するという場が設けられました。たくさんの出演者が、様々な発表を披露しました。どの発表も練習のかいあって素晴らしかったです。また、「がんばれ！」「すごい！」といった声援が飛び交い、体育館じゅうが温かな空気に包まれ、出演者も大満足。とても素敵な時間となりました。



一生懸命の発表に対し温かな拍手を送るみんな



異学年で仲良く出場してくれました

この集会の準備や運営もすべて代表委員会の子どもの力で行いました。互いに助け合いながら集会を進行する代表委員の姿は、下級生にとって良きモデルとなりました。「楽しい学校生活は、自分たちの手で創り出すぞ！」という子どもたちの意気込みには本当に圧倒されます。自治の力が着実に身に付いてきている…そう実感した集会でした。